

# 財政状況等一覧表（平成18年度）

(百万円)

団体名	能勢町	標準財政規模	臨時財政対策	合計
		(A)	債発行可能額	(A) + (B)
		3,023	196	3,219

## 1 一般会計及び特別会計の財政状況（主として普通会計に係るもの）

(百万円)

	歳入	歳出	形式収支	実質収支	地方債現在高	他会計からの繰入金	備考
一般会計	4,951	4,638	313	179	4,342	50	基金から439百万円繰入 財産区から5百万円繰入
普通会計	4,948	4,635	313	178	4,225	50	基金から439百万円繰入 財産区から5百万円繰入

一般会計に属するものうち、介護サービス事業にかかる経費は普通会計には含まれていない。

## 2 1以外の特別会計の財政状況（公営企業を含む公営事業会計に係るもの）

(百万円, %)

	総収益 (歳入)	総費用 (歳出)	<法適用以外> 形式収支	純損益 (実質収支)	企業債(地方 債)現在高	他会計からの 繰入金	<法適用企業> 経常収支比率	<法適用企業> 不良債務	<法適用企業> 累積欠損金	備考
簡易水道事業特別会計	(歳入) 2,836	(歳出) 1,287	1,549	(実質収支) 1,541	3,609	82				
下水道事業特別会計	(歳入) 359	(歳出) 341	18	(実質収支) 18	2,695	148				基金から43百万円繰入
(うち公共下水道事業)	(歳入) 205	(歳出) 187	18	(実質収支) 18	2,377	107				基金から38百万円繰入
(うち特定環境保全公共下水道事業)	(歳入) 154	(歳出) 154	0	(実質収支) 0	318	41				基金から5百万円繰入
農業集落排水事業特別会計	(歳入) 141	(歳出) 137	5	(実質収支) 5	110	18				
国民健康保険特別会計	(歳入) 1,359	(歳出) 1,283	76	(実質収支) 76	0	117				
老人保健事業特別会計	(歳入) 1,509	(歳出) 1,491	18	(実質収支) 18	0	143				
介護保険特別会計	(歳入) 808	(歳出) 792	17	(実質収支) 17	0	121				基金から8百万円繰入
国民健康保険診療所特別会計	(歳入) 163	(歳出) 155	7	(実質収支) 7	98	11				

(注) 1. 端数処理の関係で、総収益・総費用と純損益(歳入・歳出と形式収支)が一致しないことがある。

2. 法適用企業とは、地方公営企業法を適用している公営企業である。

3. 法適用企業に係るもの以外のものについては、「総収益」「総費用」「純損益」の欄に、それぞれ「歳入」「歳出」「実質収支」を表示している。

## 3 関係する一部事務組合等の財政状況

(百万円, %)

	歳入 (総収益)	歳出 (総費用)	<法適用以外> 形式収支	実質収支 (純損益)	地方債(企業 債)現在高	当該団体の負 担割合	<法適用企業> 経常収支比率	<法適用企業> 不良債務	<法適用企業> 累積欠損金	備考
豊能郡環境施設組合	2,146	1,562	585	51	191	27.6				
猪名川上流広域ごみ処理施設組合	6,810	6,790	20	11	6,905	6.9				
大阪府後期高齢者医療広域連合	154	141	13	13	0	0.3				

(注) 端数処理の関係で、歳入・歳出と形式収支が一致しないことがある。

## 4 第三セクター等の経営状況及び地方公共団体の財政的支援の状況

(百万円)

	経常損益 (千円)	資本又は 正味財産 (千円)	当該団体か らの出資金 (千円)	当該団体か らの補助金 (千円)	当該団体か らの貸付金 (千円)	当該団体か らの債務保証に 係る債務残高	当該団体か らの損失補償に 係る債務残高	備考
能勢町土地開発公社	0	15	5	0	0	0	0	
能勢物産センター	10	40	10	3	0	0	0	有限会社

(注) 損益計算書を作成していない民法法人は「経常損益」の欄には当期正味財産増減額を記入している。

## 5 財政指数

財政力指数	0.54	実質収支比率	5.9%
実質公債費比率	8.2%	経常収支比率	85.0%

(注) 実質公債費比率は、平成19年度の起債協議等手続きにおいて用いる平成16年度から平成18年度の3カ年平均である。